学生図書委員会 活動報告ほか

これまでの活動

電気工学科4年 薮本 健成

今年度の図書委員長と高専祭プロジェクトリーダーを務めさせていただいた4年電気工学 科の薮本です。

今年度の図書委員会の活動は、昨年度に続きまして「広報プロジェクト」「雑誌入れ替え +福袋プロジェクト」「読書週間プロジェクト」「高専祭プロジェクト」の4つのプロジェクトで活動を行ってきました。しかしながら、今年度はコロナウイルスの影響により学校に立ち入れず、オンライン形式の授業を行っていたために委員会の立ち上げが遅れてしまいました。また、委員会活動開始後でもコロナ対策のために、会議はオンライン上で行い、プロジェクトごとで集まる場合は、コロナ対策のチェックリストに従いながらなど、皆が慣れない環境の中で活動を行うという形となり、思うように活動ができませんでした。ですが、限られた活動の中でどうしていくのかを会議で話し合い、いろんな案を出し合うなど、できる範囲内で最大限の活動を行うことができたと思います。

次にブックハンティングについてです。ブックハンティングは、学生の皆さんに図書館へ入れてほしい本を募集し、購入するというものです。活動は年に2回、実際に図書委員が書店へ向かい本を購入するのですが、今年度は、感染対策のために実際に書店へは行かずオンラインブックハンティングという形で図書委員が購入を行わせていただきました。

最後に高専祭プロジェクトについてです。今年度の高専祭プロジェクトは、高専祭がオンラインで行われるということで、動画を作成しました。作成した動画の内容として、改修され新しく生まれ変わった図書館と、図書委員がお勧めする本の紹介です。撮影は感染対策を行いながら撮り、いろんな人の協力のもと作成することができました。昨年度とは全く違う形で高専祭が行われましたが、無事に高専祭プロジェクトとしての活動を行うことができました。

今年度はコロナウイルスの影響によって、時間割や行事のさまざまな変更があり、図書委員会としても例年とは異なった活動の仕方になり厳しい中での活動となりました。そのため慣れないことばかりでしたが、この経験を通して、残りわずかの委員会活動をよりよく出来たら良いなと思います。

広報プロジェクトの紹介と提案 情報工学科4年 二ツ井 克空

初めまして。本年度の図書委員会会計と広報プロジェクトリーダーを務めさせていただい ております二ツ井克空です。

「図書委員会の広報プロジェクトってなにやっているの?」と思う方がいるかもしれませんが、当プロジェクトでは図書館だよりの学生分のとりまとめを主な活動としています。たとえば、今回の図書館だよりでは読書感想文及び広報プロジェクトの紹介文を執筆、または学生図書委員が書いた文章を預かり、図書館だよりを編集する方に引き継ぐ仕事をやっています。また、会計としては2つ仕事があり、一つは今回8月末に行われた推薦図書募集で購入した本において発生した会計処理を行い、もう一つはTeamsで開催した月例会議においての書記の仕事を行いました。そして、上記の2つの役職とは別に今年度の遠隔授業で使用されたTeamsを図書委員会のほうで活用するための設定(プロジェクト別にチームを立ち上げる)をしておりました。

さて、今年は広報プロジェクトのTwitter運用が中止になったため、主な活動内容の一つがなくなってしまった感じがします。そこであくまで個人的に考えていることなのですが、ブックハンティングなど図書館に関するイベント情報を本校学生や先生方そして外部の方に発信できるツールがあればいいなと考えております。やはり、図書館に関する情報発信が図書館ホームページのみだと、学生の皆さんに情報があまり伝わらず「イベントそのものを知らない」という人が増えてくると考えられるので、気軽に閲覧可能な情報媒体での情報発信は大切かなと考えました。

後半に関しては個人的な提案になってしまいましたが、あと残り短い今年の図書委員会活動を頑張ってまいりたいと考えております。



لو

図書館前で撮影した学生図書委員の集合写真

オンラインブックハンティング

11月25日~12月6日の間、ジュンク堂WEB選書システムを用いてオンラインブックハンティングを実施し、本科生・教員総勢42名が参加しました。学生選定分69冊と教員選定分65冊、計134冊の本を購入しました。

読書週間プロジェクトの紹介 電子制御工学科4年 志冨田 大葵

はじめまして。今年度の読書週間プロジェクトのリーダーを務めさせていただいております、電子制御工学科4年の志冨田大葵と申します。読書週間プロジェクトでは図書委員のおススメする本やブックハンティングで購入した本を紹介することで、より多くの学生の皆さんに図書館へ足を運んでもらうこと、そして読書を楽しんでいただくことを目的として活動をしています。

今年度は新型コロナウイルスの影響によって委員会の活動が後期から始まりましたが、例年と同じ規模で企画を行えるように努めてまいりました。以下に令和2年度における読書週間プロジェクトの活動報告をさせていただきます。

今年度の読書週間プロジェクトでは、その名の通り読書週間の開催を行いました。読書週間中は図書委員のおススメする本を紹介するコーナーを設け、図書館の積極的な利用を学生の皆さんに促します。その結果として読書週間中はもちろんのこと、読書週間が終わった後でも継続的に図書館の利用や読書を楽しんでもらえるようにと活動を行いました。特に今年度は図書館が改修され、内装がとても綺麗になっていますので是非一度は足を運んでいただきたいと思いながら作業をしていました。まだ行かれてない人はこの記事を読んだ後にでも行っていただければ嬉しいです(というか、まだ行かれていないのですか?その四角い画面から一度離れて早くお行きなさい)。

また、例年図書委員会が行っているブックハンティングについてですが、今年度は新型コロナウイルスの影響によりジュンク堂書店への直接的なブックハンティングを行えませんでしたので、図書委員が各クラスで作成した推薦図書リストをもとにオンラインによる選書を行って本を購入するという形式でブックハンティングを行いました。また、学生希望により購入した新着図書は読書週間中に図書委員おススメの本と同時に紹介しました。

最後に、読書週間プロジェクトの活動が皆様により良い本をお届けするきっかけになれば 嬉しく思います。楽しい読書ライフを。



読書週間展示

読書週間中(12月8日~21日)、学生図書委員会のおすすめ本(ポップ付き)の展示を行いました。専門書や実用書、小説など、多様なジャンルの書籍が図書館に展示され、学生の知的好奇心を高め、読書を奨励する良い機会となりました。

今年、雑誌入れ替え+福袋プロジェクトのリーダーを務めさせて頂きました、4年機械工学科の今上陽基です。今回の執筆にて1年間の振り返りをするとともに、雑誌入れ替え+福袋プロジェクトの活動内容の報告をさせて頂きたいと思います。

雑誌入れ替えプロジェクトとは、貸し出し回数が少ない雑誌の購入中止や、学生へのアンケートによって図書館に置いてほしい雑誌を選出するといったものです。また、最新刊が発売されているのに図書館に置かれていないという状況を減らすことも本プロジェクトの目的の一つです。今年は、10月に雑誌入れ替えに関するアンケートを実施しようと思っていたのですが、図書館の改修工事や新型コロナウイルスによるオンライン授業のため、ほとんど雑誌が借りられていませんでした。そのため、アンケートの時期を遅らせて行う予定です。

そして、福袋プロジェクトとは、図書委員がおすすめする本を選定し、その本の簡潔な紹介文を掲載し、その本を封入したものを福袋として図書館で貸し出すものです。また、福袋は図書委員にしか中身が分からないので、皆さんにとっては今までに出会った事のない本に出会える楽しみがあります。さらに、私たち自身にとってもおすすめする本を皆さんにお届けすることができるという充足感があります。

最後になりましたが、今年はコロナウイルスの流行によってブックハンティングがオンラインになるなど例年とは異なる活動になりましたが、無事に成し遂げることができました。図書委員会では、私たち以外にも図書館をより良いものにしようと頑張っている図書委員がたくさんいます。図書館にはいろいろなジャンルの本がそろっているので、本が好きな方もそうでない方もぜひ図書館にいらしてください。私たちが実施する雑誌入れ替え+福袋プロジェクトを通じて、よりたくさんの人に本を読むことの楽しさが伝わり、お気に入りの本に出会って頂くことができれば幸いです。

編集後記

図書館だより78号に執筆いただいた皆様、ご寄稿ありがとうございました。

学生・教職員の皆様、新しくなった図書館にもう来ていただけましたでしょうか?コロナ禍で利用制限などご不便おかけしておりますが今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

(図書館)



奈良工業高等専門学校 図書館

〒 639-1080 大和郡山市矢田町 22 TEL 0743-55-6015

URL https://www.nara-k.ac.jp/nnct-library/

リサイクル適性 (A) この印刷物は、印刷用の紙へ リサイクルできます。

図書福袋2021



学生図書委員会が選 んだおすすめの図書 2 冊入りの福袋を、中身が わからない状態で貸し 出します。

今年は、スペシャルプ レゼント付きの8袋限定

で、袋には中身のヒントとなるメッセージや華やかな 飾り付きで貸し出しされました。